

第26期 第13回法学委員会議事要旨

日時： 令和7年7月3日（木）21:00～22:20

会場： オンライン会議システムによる開催

出席者：川嶋四郎（委員長）、島岡まな（副委員長）、島村健、只野雅人、丸谷浩介、三成賢次、南野佳代

欠席者：大久保規子、越智敏裕、大塚直、小畑郁（幹事）、山田八千子（幹事）

（以上、敬称略・五十音順）

議 題

1. 日本学術会議法の成立を受けて

日本学術会議法の成立を受け、また、翌日（7月4日）の会員説明会を控え、法学委員会としてどのようなスタンスでどのようなアクションを起こしてゆくか、意見交換が行われた。

具体的には、衆参両院の附帯決議についてのアクション、新法の下で問題となる論点や法学委員会の関与について、今後のスケジュール等について、意見交換がなされた。

結論として、会員説明会を聴いた後、近日中に改めて法学委員会を開催し、議論を継続することとなった。

2. その他

<別添資料> なし